

水清き国・若狭おばま

三月二日

お水送り

早春の若狭路に悠久のロマンを訪ねて



神宮寺～鵜の瀬 周辺ガイド



神宮寺

奈良・東大寺二月堂へのお水送りが行われる寺。神体山を借景に若狭唯一の木造本堂(重文)が雄大な景観を見せる。力強い木造金剛力士像を安置した仁王門(北門)も重文。

拝観料400円

●9:00~16:00 (最終受付)

※2月中旬~3月1日は拝観不可

TEL.0770-56-1911

森林の水PR館

「水源の森」百選の上根来から鵜の瀬を通ってきた遠敷川の水を味わえる。お水送りの和紙人形、木工品やハーブなど手作りの品や、伝統工芸品を展示販売。館外には樹や野草とふれあえる林がある。

●9:00~17:00 (水曜休館)

TEL.0770-56-5606



鵜の瀬公園・資料館

芝生公園や石畳、藤棚等があり四季を通じてそれぞれの趣きを満喫できる。園内の資料館にはお水送り関連のパネルや人形を展示し、行事のビデオも上映されている。情報をしっかり仕入れてからお水送りに参加すれば格別の感動が。

●資料館 9:00~17:00

白石神社

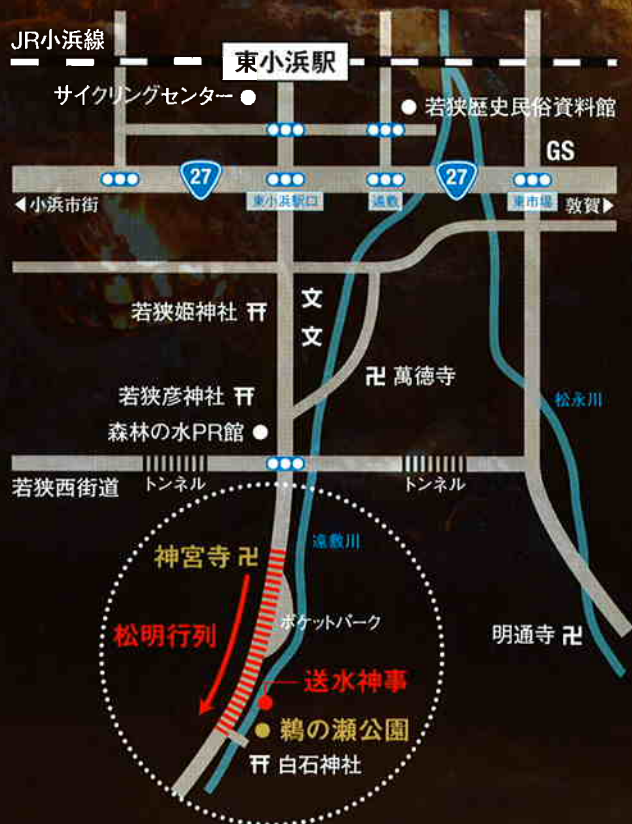
境内には市指定天然記念物の椿が群生。静寂の中に山口誓子の歌碑がたたずむ。「瀬にしみて奈良までとどくせみの声」。奈良東大寺の開祖である良弁僧正の生誕地として碑が建っている。



お水送りの国 若狭小浜の水



名水百選に選ばれている「鵜の瀬」に掘られた井戸水を使用した飲料水。水質はミネラルが豊富で硬度が低く、味わいもまろやか。



●京都から

JR・バス 京都駅 関西線 近江今津駅 JRバス 小浜駅
自動車 京都 大津から関西道・R161 近江今津 R303・R27 小浜

●大阪から

JR・バス 大阪駅 関西線 近江今津駅 JRバス 小浜駅
自動車 大阪 中国道 吉川JCT 舞鶴経路 小浜西IC R27 小浜

●名古屋から

JR 名古屋駅 北陸本線 敦賀駅 小浜線 小浜駅
自動車 名古屋 名神高速 米原JCT 北陸道 敦賀IC R27 小浜

●東京から

JR 東京駅 東海道新幹線 米原駅 北陸本線 敦賀駅 小浜線 小浜駅
自動車 東京 東名・名神高速 米原JCT 北陸道 敦賀IC R27 小浜

若狭おばま観光案内所

〒917-0077 福井県小浜市駅前町1-1

TEL.0770-52-2082 ●9:00~17:00 年末年始のみ休み

<http://www.wakasa-obama.jp/> 観光情報満載

小浜市観光交流課

〒917-8585 福井県小浜市大手町6-3

TEL.0770-53-1111(代)

<http://www1.city.obama.fukui.jp>

お水送り当日は、周辺道路の交通規制を行うため、自動車の進入ができなくなります。神宮寺へは、臨時駐車場からシャトルバスを運行予定です。詳しくは事前にお問い合わせください。

2011年 改訂版

お水送りとお水取り

西暦七二〇年、奈良に平城京が造られ、聖武天皇が在位の七五二年春に、東大寺において国家を挙げての盛大な大仏開眼供養が行われました。若狭ゆかりの「良弁僧正」が、その初代別当(開祖)と言われています。

若狭神宮寺に渡ってきたインド僧「実忠」は、その後東大寺に二月堂を建立し、大仏開眼の二ヶ月前から(旧暦二月)天下世界の安穩を願い、一四日間の「祈りの行法」を始められました。「修二(会)」と呼ばれるこの行の初日に、実忠和尚は「神名帳」を読み上げられ、日本国中の神々を招かれ行



鵜の瀬

の加護と成就を請われたのですが、若狭の「遠敷明神」だけが漁に夢中になって遅れ、三月十二日、修二会もあと二日で終わるといふ日の夜中に現れました。遠敷明神はお詫びとして、二月堂のご本尊にお供えする「閼伽水(清浄聖水)」を献じられる約束をされ神通力を発揮されると地面をうがちわり、白と黒の二羽の鵜が飛び出て穴から清水が湧き出しました。若狭の根来白石の川淵より地下を潜って水を導かせたと伝えられます。この湧水の場所は「若狭井」と名付けられ、川淵は「鵜の瀬」と呼ばれるようになり、古来より若狭と奈良は地下で結ばれていると信じられてきました。その若狭井から「閼伽水」を汲み上げ本尊にお供えする儀式が、大和路に春を告げる神事「東大寺二月堂のお水取り」でありその神約を護り伝える行事が若狭小浜の「お水送り」なのです。

松明行列



鵜の瀬

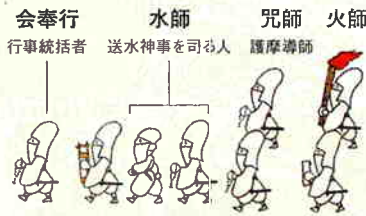


法螺師
3人の山伏



大籠松明
6人の和尚(白黒童子)

御幣をもった井太夫
二和尚の2人が御神体の大松明を担ぎ、その回りに手助けする一和尚、三和尚の4名がいる。



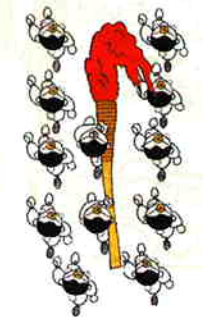
水司
御香水を運ぶ人

念師
念ずる人

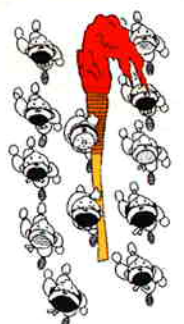
堂師
送水願文をもった人



修験道による
除摩大願成就中松明



神宮寺各御講人による
除摩大願成就中松明



「お水送り」は動と静、火と水の華やきの神事だ。夕闇が迫る神宮寺の回廊から、赤装束の僧が大松明を振り回す達陀の行に始まり、境内の大護摩に火が焚かれると炎の祭典は最高潮に達する。やがて、大護摩から松明にもらい受けた火を手に、二キロ余り上流の鵜の瀬へ向かう。ホラ貝の音とともに、山伏姿の行者や白装束の僧侶らを先頭に三千人もの松明行列が続く。大護摩で最高潮に達した火は、ここで静かな流れに変わり二筋の糸を引く光の帯となる。

河原で大護摩が焚かれ、任職が送水文とともに御香水を筒から遠敷川に注ぎ込む。悠久のロマンの中に一瞬のきらめきを残して。若狭の自然と、火と水は一体となり十日間かけて大和の国に至るのである。



神宮寺



一般手松明



一般参加者による除摩大願成就中松明

◀11:00

山八神事

手向山八幡宮

見学不可

手向山八幡宮(根来区)の講坊(長床)において行われる祈願神事。神宮寺別当職によつてご祈祷された「赤土」にお酒を注ぎ練り、講衆の役頭二人が長床の二本の柱に「山」と「八」の字を生王杖(バイ)で書きつけ、天下泰平、五穀豊饒、諸人の安楽を祈る儀式。



山八神事

◀13:00

修二会【法華懺法】

神宮寺堂内

見学不可

諸佛諸神を勧請(招く)し人々の罪を懺悔し諸佛の加護と大慈悲を願いその利益が普く一切に及ぶ事を祈願する「法華経」を典拠とした法要。

弓打ち神事

神宮寺前庭

見学可

法華懺法に併せ手向山八幡六役の当役が怨霊魔事を退散させる一本の除魔矢を放ち、続いて弓道範士の四方祓いの射儀式が行われる。

奉納弓射大会

神宮寺前庭

見学可

弓打ち神事に奉賛し各地の弓道諸家が参加し魔を祓う弓射大会が催される。



神宮寺大護摩法要



修二会(達陀)

◀19:00頃

修二会【薬師悔過法】

神宮寺堂内

見学不可

神々を招き「薬師如来(遠敷明神)」を本尊とする古来よりの神仏混淆の悔過(懺悔)行法。この法会の利益は閻伽水(聖水)を無上の「香水」に変じ、過去世よりの罪障を滅し天下泰平・諸人安穏・五穀豊饒をもたらすと言われる。

修二会【達陀】

神宮寺堂内・境内庭

見学可

堂内法要の最後に至り八天(火天・水天・芥子天・楊枝天・鈴天・太刀天・法螺天)が影向し、火天は「達陀松明」を振り七里を結界し魔を祓い、水天は香水を散じ浄める独自の所作が奉じられる。

神宮寺大護摩法要

神宮寺前庭

見学可

境内に設けられた大護摩壇を中心に修験者が斧の大事・法弓大事・宝剣大事を奉じ、水師の願文奉上げ終え達陀の火による大護摩法要が奉修される。



送水神事



鵜の瀬大護摩供



松明行列

◀19:30過ぎ

松明行列

神宮寺・鵜の瀬

参加・見学可

大護摩の火は大松明、中松明、手松明に移され、行会中に加持された「御香水」を護り大小千数百本の松明が二八キロメートル上流の鵜の瀬へと荘厳な行列が続く。

鵜の瀬大護摩供

鵜の瀬

見学可

鵜の瀬に松明行列が到着し神主の四方祓いが修されると、松明の火は護摩壇に移され諸佛諸神を勧請し行会の満行と参拝者の諸願の込められた松明が焚き上げられる。

送水神事

鵜の瀬

見学可

護摩壇の最火勢に至り行衆は鵜の瀬深淵近くに渡り、水師の送水文奉上げ、水切り神事が修され幽玄の中に「御香水」は淵の流れに注ぎ込まれ送水神事が厳修される。

立ち直会

鵜の瀬

見学可

送水神事を終え元の護摩壇にもどり結願作法を修し最終の法螺音声とともに行事が終了すると、出仕者や参拝者一同にお神酒が授与される。

◀20:00過ぎ

◀20:30過ぎ

◀21:00過ぎ

東大寺と福井県のつながり

小浜市のお水送りを始めとして、奈良東大寺と福井県とは多くの歴史や人によりつながっています。福井市の上文殊地区・社北地区では、東大寺荘園だった歴史を生かして、毎年10月15日の東大寺法要の際に、越前米奉納と福井県花水仙・福井市花あじさいの献花を行っています。